



目 次

はじ	めに	1
1.	症例の管理	2
1.1	症例管理画面の表示	2
1.2	症例フォルダの追加	2
1.3	症例フォルダの名称変更	3
1.4	症例フォルダの削除	3
1.5	症例画像をファイルから取り込む	4
1.6	症例画像をスキャナから取り込む	6
1.7	症例画像を取込画像から登録	7
1.8	症例の修正	9
1.9	症例の移動	10
1.10) 症例の削除	11
1.11	症例の検索	13
1.12	- 症例を表示リストに追加	14

はじめに

本マニュアルは、「歯撮くんplus」症例機能に関するオペレーションの説明です。 画像表示に至るまでの操作は、「画像表示編」を参考に行ってください。 また、HTML そのものに関する説明につきましては、割愛させていただきます。

☆わかりにくい用語の解説☆

○クリック:マウスの左クリックのマウスの右ボタンを1回押してすぐに離す 操作。

G

○右クリック:マウスの右ボタンを1回押してすぐに離す操作。

○左クリック:マウスの左ボタンを1回押してすぐに離す操作。

○ドラッグ:マウスの左ボタンで選択したまま、マウスを動かす操作。

○ドロップ:移動先でマウスボタンを離す操作。

○サムネイル画像:多数の画像を一覧表示するために縮小された画像。 本来は「親指(thumb)の爪(nail)」という意味。

1. 症例の管理

症例画像は、症例フォルダを階層状に作成することにより管理します。

1.1 症例管理画面の表示 1

歯撮くんメニューで「症例」アイコンを押してください。



2

症例管理画面が表示されました。

a 症例管理						
全日の 症例の 新担告時	産例の	症例の	症例の	表示リストへ		
初,左豆麻 	No.11.	HI WA	部位	目的	備考	
一齣 ごみ箱						
				m		
-ム[症例が保存され	ている先頭の)フォルダで	j]			

1.2 症例フォルダの追加 1

症例管理画面で、新規作成するフォルダの親となるフォルダを右クリックし、表示されたポップアップメニューから、「新しいフォルダをこの下に作成する(C)」を選択してください。



2

選択したフォルダの下に「新しいフォルダ」が作成されました。

協 症例管理						- • •
定例の	症例の	症例の	症例の	表示以及トヘ		
	24119	131Jar	部位	目的	(備考	
一句 ごみ箱						
				m		
ホーム半新しいフォルタ	r					

※既に新しいフォルダが存在する場合には、「新しいフォルダ(2)」が作成されます。

1.3 症例フォルダの名称変更

症例管理画面で、変更の対象となるフォルダを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「名前の変 更(M)」を選択してください。

值 症例管理							
金 一般の 新規登録	症例の 修正	症例の削除	定例の 検索	表示リ追	ストへ加加		
□ @ ★- 4			部位		目的	備考	
 □ 一時保管場所 □ □ ○ ごみ箱 	F 新しい フォル	フォルダをこの ダの削除(D))下に作成(C)	Del			
	名前の	変更(M)		F2			
	フォル	ダの再表示(R)	1	F5	m		
ホーム¥新しいフォルタ゛							

2

フォルダ名をキー入力で変更し、Enter キーを押して確定してください。

(例:症例フォルダ名を「新しいフォルダ」から「学会発表用」に変更しています。)



※同一のフォルダ名には変更できません。

1.4 症例フォルダの削除 1

症例管理画面で、削除の対象となるフォルダを右クリックし、表示されたポップアップメニューから「フォルダの削除(D)」を選択してください。

1200日4 症例の 新規登録	全面の 症例の 修正 前除	症例の	2 表示リ 追			
- ▲ - ▲ - ▲ 早会完表)	a	部位		目的	(備考	
- 🛅 一時保管場 🗖 - 🗑 ごみ箱	フォルダの削除(D)	() • (= # - (())	Del			
· · · ·	名前の変更(M)		F2			
	フォルダの再表示(R)	F5			
		1		.m		

「OK」ボタンを押してください。



3

「学会発表用」フォルダが削除されました。

症例管理				- 9
使例の 症例の 新規登録 修正	の症例の	症例の検索	を示リストへ 追加	
		部位	目的	

1.5 症例画像をファイルから取り込む 1

登録対象となる症例フォルダを選択した後、症例管理画面の「症例の新規登録」アイコンを押してください。



2

症例画像の選択画面の「ファイルから取込」アイコンを押してください。



画像ファイルの指定画面で、対象となるファイルを選択して「開く(O)」ボタンを押してください。



4

症例の登録画面から症例情報(部位、目的、備考)の入力を行い、「OK」アイコンを押してください。

2 症例の新規登録		×
	部位	[選択]
1000	右側	
1	目的	[選択]
CLARK TY T	除石前	
Read I The	備考	[選択]
110	発表用資料	
)K 🔀 4472A

※部位・目的・備考、それぞれの詳しい入力方法は「歯撮くんplusオペレーションマニュアル 基本入力 編」の「2~4. 部位(目的)(備考)の入力」の章をご覧ください。

5

新規登録確認メッセージが表示されますので、登録しても良い場合は「はい(Y)」ボタンを押します。



6

「OK」ボタンを押してください。

歯撮くんな	lus	
I	症例情報が登録されました。	
	ОК	

症例一覧に症例が登録されました。

歯 症例管理					
金 症例の 新規登録	定例の 修正	症例の 削除	症例の検索	ま示リストへ 追加	
□ □ ホーム □ □ □ 学会発: □ □ □ □ 時保管場 □ □ □ □ 時保管場 □ □ ○ ひみ箱	表用 骨所	C	右側	日的 除石前	治力 免費用資料
			< [m	
^{★−ム¥} 学会発表用					

1.6 症例画像をスキャナから取り込む 1

登録対象となる症例フォルダを選択した後、「症例の新規登録」アイコンを押してください。

歯 症例管理 定例の 変例の 新知登録 定例の 修正	症例の 拍 前除	日本 例の 表示リス 追加) 	
□ 章 之 党 表用	部位		目的	備考
	I <		III	•
ホ ム¥ 学会発表用				

2

症例画像の選択画面で「スキャナから取込」アイコンを押してください。



3

スキャナの取込画面から画像の取り込みを行ってください。

※スキャナの取込画面は各メーカーによって異なります。詳しくは、スキャナに付属のマニュアルを参照してく ださい。

4

症例の登録画面から症例情報(部位、目的、備考)の入力を行い、「OK」アイコンを押してください。

協 症例の修正			
	部位 [47]	[選択]	١
Cable Call	目的	[選択]	l
Calling,	備考	[選択]	I
	虫菌治療後		J
			'
	(O OK 🗙 \$472#	

※部位・目的・備考、それぞれの詳しい入力方法は「歯撮くんplusオペレーションマニュアル 基本入力 編」の「2~4. 部位(目的)(備考)の入力」の章をご覧ください。

_
6
- 1
-

症例一覧に症例が登録されました。

a 症例管理 症例管理 症例の 新規登録	金融の修正	症例の削除	金融のの検索	表示リストへ 追加		
→	使用 所	C	47	メタルポンド	虫菌治療後	,
ホ-ム¥学会発表用			0			1.

1.7 症例画像を取込画像から登録 1

画像表示画面で症例となる画像を選択し、マウスで右クリックし、表示されたポップアップメニューから「選択 されている画像を症例として登録(C)」を選択してください。



症例の新規登録画面から症例情報(部位、目的、備考)の入力を行い、「OK」アイコンを押してください。

	部位上顎	[遺訳]
The D	, 目的 再診時の状態 (備考	<u>[選択]</u> [選択]
	ОК	* +>>±ル

※部位・目的・備考、それぞれの詳しい入力方法は「歯撮くんplusオペレーションマニュアル 基本入力 編」の「2~4. 部位(目的)(備考)の入力」の章をご覧ください。

3

新規登録確認メッセージが表示されますので、登録しても良い場合は「はい(Y)」ボタンを押します。



4

「OK」ボタンを押してください。



5

症例一覧の一時保管場所フォルダに症例として登録されました。

a) 症例管理 症例管理 症例の 新規登録	金融のの	症例の 削除	症例の検索	表示リストへ 追加	
- 📄 ホーム - 📄 学会発行 - 🔄 一時保全が - 崎 ごみ箱	表 用 预	(上顎	再診時の状態	(<u></u> 進冬

※一時保管場所フォルダからの移動は「1.9 症例の移動」の章を参照してください。

1.8 症例の修正

1

症例管理画面の症例一覧で変更したい症例を選択し、「症例の修正」アイコンを押してください。

 ○ ▲ 本山 ● 単会発表用 ● 単会発表用 ● 時段智場所 ● 時段智場所 ● ごみ箱 ● 「日本田本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本	当 症例管理 症例の 新規登録 協加の 新規登録	月の 症例の 除 検索		
K	 □ オーム □ 学会発表用 □ 一時保管場所 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	部位 右側 右側	目的 除石前 1週間後の状態	備考 発表用資料 <u>去当時完後</u> 学会発表用
		•	III	,

2

症例の修正画面が表示されますので、症例情報(部位、目的、備考)を修正してください。

値 症例の修正	_		**
	部位		【選択】
1 Carro	目的 1 週間後の状態		[選択]
	備考 学会発表用		<u>[週択]</u>
		ок	X +7>th

※部位・目的・備考、それぞれの詳しい入力方法は「歯撮くんオペレーションマニュアル 基本入力編」の 「2~4. 部位(目的)(備考)の入力」の章をご覧ください。

3

症例情報の修正が完了したら、OK アイコンを押してください。 (例:部位を「右側」から「47」に変更しています。)

自症例の修正		
1	部位 [47]	[選択]
		[選択]
Contraction	1 通間後の状態 #*	[36840]
	学会発表用	
	Ок	* *>±ル

4

更新確認メッセージが表示されますので、更新しても良い場合「はい(Y)」ボタンを押します。

歯撮くんplus	8
現在の画面内容で症例情報を更新してもよろしいです	гታን?
(#U)(Y) U	いえ(N)

「OK」ボタンを押してください。



6

症例一覧内の症例情報が変更されました。

留 症例管理	全例の 修正	症例の 削除	金例の検索	表示リストへ 追加		
□-@ ホーム 	ttill 所	C	部位 右側 ギ 47 47	目的 除石前 パタルボンド 1 週間後の状態	備考 発表用資料 共振治療後 学会発表用	
1 / V#A @ 10				111		,

1.9 症例の移動

すでにフォルダに入っている症例を、別のフォルダに移動する方法を以下で説明します。 (以下の説明では、「一時保管場所」フォルダに入っている症例を、「むし歯」フォルダに移動させています。)

1

症例管理画面のフォルダー覧で対象となるフォルダを選択し、症例一覧より対象となる症例の選択を行って ください。



2

症例一覧内の症例をマウスの左ボタンでドラッグして、移動させたいフォルダ上でドロップしてください。

症例の 新規登録	症例の 修正	症例の削除	症例の検索	を示りストへ 追加		
□ (in k-A □ (in c) (in c) (in c) □ (in c)			部位 47	目的 1 週間後の状態	備考	
	Æ		•	III		Þ

※同一フォルダへの移動はできません。

「OK」ボタンを押してください。



4

登録されている症例の移動が完了しました。

盧 症例管理						• 💌
症例の 新規登録	症例の修正	症例の 削除	金額の検索	ま示リストへ 追加	(teah	
□ 1 本-ム □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	瀰	:	部位 •上顎 • • • •	目的 日的 		
 由 治療 治療法 一時保育 一時保育場所「例 	御寺一面市で名	*毎~ た 症 例 パー		Ⅲ n スコ+Ⅱ.ダです]		•

5

フォルダー覧の「むし歯」フォルダを選択すると、「むし歯」フォルダに症例が移動されたことが確認できます。



1.10 症例の削除 1

症例管理画面の症例一覧で削除したい症例を選択し、「症例の削除」アイコンを押してください。

▲ 症例管理 症例で理 症例の 新規登録	金 一 一 一 一 の 修 正	症例の 削除	定例の検索	表示リストへ 追加		
□ □ ホーム □ □ ホーム □ □ 吹合現常 □ 歯槽膿漏 □ 治療法 □ □ 治療法 □ □ 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	ł		部位 47	目的 道間後の状態	 備考	
ホ−ム¥むし歯						

「OK」ボタンを押してください。



3

登録されていた症例が症例一覧から削除されました。

協 症例管理						-0	
症例の 新規登録	症例の	症例の削除	症例の 検索	表示リストへ 追加			
日 一 本 - ム 日 - 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			帮证 • • • •	••••••	•••••••	唐••••	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••
 ○ 咬合異教 ○ 治療 ○ 治療法 ○ 一 治療法 ○ 一 一 時保管場 ○ ごみ箱 	幣 I所		د]	m			,
ホーム¥むし歯							

※通常のフォルダ内で削除を行った場合は、症例が「ごみ箱」に移動されます。

4

症例を歯撮くんplus内から完全に削除する場合は、「ごみ箱」内の症例を選択し、「症例の削除」アイコンを 押してください。

※「ごみ箱」内で削除した症例は、元に戻すことはできません。



5

確認画面が表示されるので、完全に削除しても良い場合は、「はい(Y)」ボタンを押します。



6

「OK」ボタンを押してください。



7

症例が完全に削除されました。

症例管理					- • •
症例の 新規登録	定例の 修正	症例の 削除	症例の 検索	表示リストへ 追加	
ロー <u>ロ</u> むしき ーー <u>ロ</u> C ーー <u>ロ</u> 咬合野	后 1 尾常 考		那位	早盼	 •••••
	豊漏	=			
 田 治療 二 治療 二 治療 二 治療 二 治療 	去 場所				

1.11 症例の検索

1

症例管理画面の「症例の検索」アイコンを押してください。



2

検索したい部位、目的、備考に検索する文字をキーボードから入力するか、各項目の右側にある<u>[選択]</u>ボタンを押して選択入力し、「検索の実行」アイコンを押してください。

(例:備考に「上顎」を含んだ症例を検索しています。)



※部位・目的・備考、それぞれの詳しい入力方法は「歯撮くんplusオペレーションマニュアル 基本入力編」 の「2~4. 部位(目的)(備考)の入力」の章をご覧ください。

3

「検索結果」に該当する症例が表示されます。対象となる症例を選択し「OK」アイコンを押してください。



4

上記で選択した症例を含むフォルダ内が、一覧に表示されました。



1.12 症例を表示リストに追加

1

画像表示画面が表示されている状態にします。



症例管理画面を表示し、画像を選択した後、「表示リストへ追加」アイコンを押してください。



3

画像表示画面の表示リストに追加されました。

